

インテリアの心地よさをつくる

[隔月刊] CONFORT

# CONFORT

6

2015年6月1日発行  
(隔月刊1日発行)

2015 June No.144

タイルによって、建築やインテリアはぐっと身近になる。  
人の感性に訴えるこの建材をもっと知りたい。

特集 My Favorite and Lovely Tiles

## タイル, この愛しきもの。

本業タイル/トラフとつくるタイル/高松純の仕事  
タイルの空間事例

西田司+稲山貴則 西久保毅人 井上愛之 吉田昌弘

長谷川堯が村野藤吾のタイルワークを語る

岡崎紀子さんと歩くタイルの細道

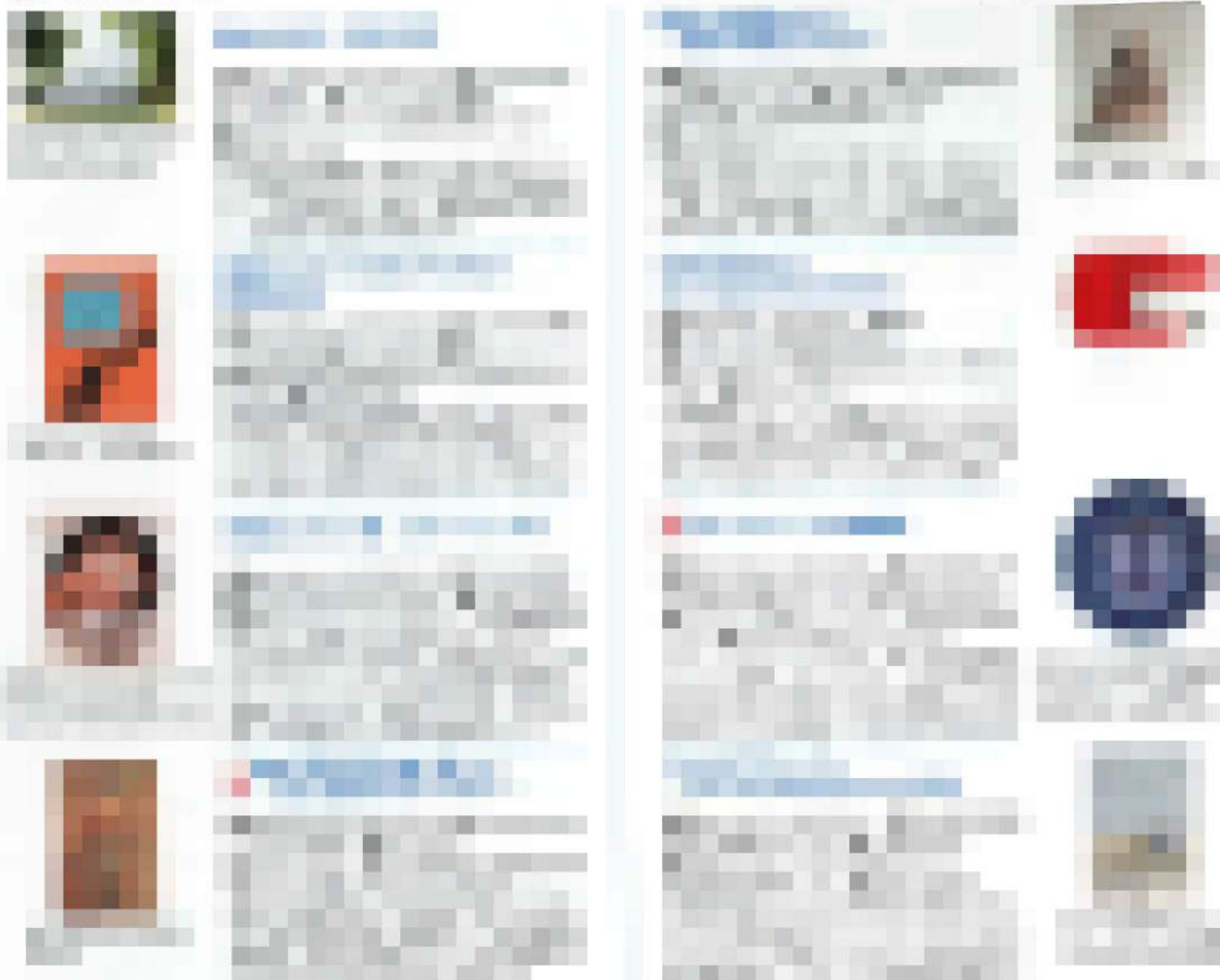
保存版 タイル入門



# Catch up CONFORT CALENDAR

●: イベント ●: 募集 ●: セミナー

🏠マークがあるものは、鑑賞券をプレゼントいたします。詳細はp.152をご覧ください。



## PICK UP

### 第二回ラ・アトレ学生実施コンペ2015 「世田谷」×「すむ+かたち」

都市部の賃貸市場の半数を占める1Kとワンルームだが、そのバリエーションは少なく、近年の多様なニーズに対応できていないのが現状だ。本格的なストック時代を迎え、魅力を失った大量の賃貸物件を建て替えるのではなく改修によって再生することが求められている。

こうした中で、不動産会社ラ・アトレ（本社：東京都港区）が昨年からはスタートした「ラ・アトレ学生実施コンペ」は注目に値する。参加資格を「学生」に限定。具体的な中古賃貸物件に対して、どんな人がどんな住まい方をするのかから設定し、単身世帯のこれからの住まい方を予見しつつ投資物件としての説得力をもった改修案を提案してほしいというものだ。

実施コンペなので、最優秀作品受賞者は改修プロジェクトチームの一員として実施デザインを担当する。学生にとって「机上の建築」ではなく、採算性も含めて現実化されるこのプロジェクトは何より得難い経験になるだろう。

今年は東京都世田谷区にある賃貸マンションの1室の改修を計画。審査員長に原田真宏氏、審査員には小誌編集長・多田君枝も参加する。

**応募締切** 6月22日(月)当日消印有効

**応募資格** 個人、グループ。応募時に全員が大学・大学院・短大、専門学校などに在籍していること。

**注意** ラ・アトレ 詳細は <http://www.sumukatachi.com> 参照



第一回ラ・アトレ学生実施コンペ最優秀受賞作品

《「ハコ」のある暮らし》澤田遥香氏（近畿大学工学部建築学科4年）  
ラ・アトレ所有の神奈川県横浜市保土ヶ谷区の築40年超の賃貸マンションをリノベーション。部屋の中に、壁を立て高床にした「ハコ」をつくった。箱はカーテンによって仕切る大きなL字型の開口によって境界をあいまいに。開放的で優しく自然の光に包まれる空間が生まれた。「広い/狭い、明るい/暗い、等と変化のあるシークエンスをワンルームの中に折り畳んでいることなど、豊かな生活経験への想定が図面から見て取れた」と審査員長の原田真宏氏。2014年8月1日最優秀賞決定、翌年1月21日竣工、2月末から賃料発生。賃料は、¥58,000から¥93,000となった。